

木製遮光システムなど

テヌート 農業Weekに6製品出品

温度や太陽光を調整する。

同システムは、ブラインドの角度を調節することで、ハウス全体に均一の太陽光を取り入れることができるようになるため、生育のムラも抑制することができる。特に遮光角度を光合成効率促進装置「コンダクター」でハウス内の環境の変化に応じて、自動で開閉し、制御できることが重要である。



(株)テヌート（藤原慶太社長・東京都港区南麻布3の20の1・Daiwa麻布テラス5F）はCO₂局所施用コントローラー「フレス」や光合成促進システム「コンダクターワーク」などの開発、製造を行っている。同社は、今回の農業Weekで、参考出品や新製品など、各地の展示会中止により発表できなかつたものを、一斉に出品する。

今回の同展では6製品を出品するが、その1つとして遮光カーテンに代わる画期的な製品を参考出品する。それが、木製ブラインド型太陽光パネル蓄電ユニット付き遮光システム

品による光飽和点の違いで光合成の効率が落ちた時、それを検知して遮光状況を制御し、ハウス内温度を下げ、転流を促進させる等の制御が可能になる。その上、ブラインドの上部、太陽光が当たる側には、太陽光パネルを備え、蓄電することで、施設内で使用する電気も賄う。